AUTOBACS SUPER GT
Round2 富士スピードウェイ 450Km RACE



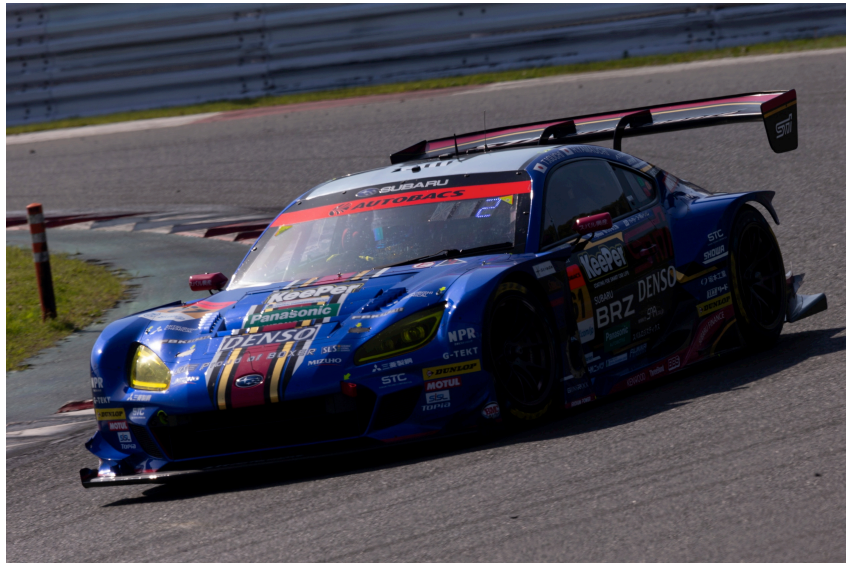
Planex CARS.
Planex COMM.
神奈川スバル株式会社
eau
gol.
BBS
まえだ眼科 eye
amino VITAL アミノバイタル
FRANCK MULLER GENEVE
air-J
MOTUL
Djac Racing Factory
SPK
Arai HELMET
Hideck's WWW.HIDECKS.COM
RA SURTEES
999.9

<公式練習 / 7位>

今回も天候に恵まれたGWのおかげで、コロナ禍前のサーキットに戻ったかなと思える程沢山のお客さんが入場されていました。やはりサーキットに活気が戻ってくると本当に嬉しく思いますね。より沢山のSUBARU旗を振ってくれるので、より頑張ろうと思えます。

まず練習走行では、今回新しく投入した二つの要素を確認していきます。一つ目はタイヤ。もう一つは、セットアップに関わる物です。富士特有の高速コーナーとテクニカルコーナーが入るセクションをより速く走るために挑戦しましたが、結果マシンの跳ねに対する動きが大きく、メリットが少ないために戻すことにしました。タイヤは、NEWで確認後、井口選手と交代し、新しいタイヤの状態とガソリン満タンのマシンバランス確認をして終了となります。

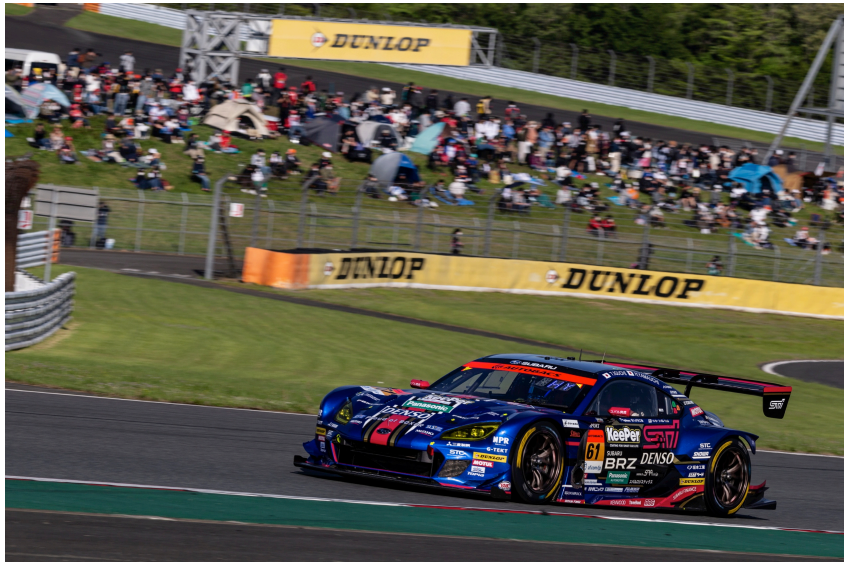




Planex CARS.
Planex COMM.
神奈川スバル株式会社
eau
gol.
BBS
まえだ眼科 eye
amino VITAL アミノバイタル
FRANCK MULLER GENEVE
air-J
M&M28
Djac Racing Factory
SPK
Arai HELMET
Hideck's WWW.HIDECKS.COM
RA SURTEES
999.9

<公式予選 / 1位>

Q1は、井口選手が担当します。5番手でQ1を無事に通過。
マシンのフィーリングを確認し、Q2に向けていつものようにセットを変更していきますが、
チームが自分の想定より多めに変更を求めていくので、不安ではありましたが、
全てエンジニアに任せてQ2に挑みました。
Q2は、自分（山内英輝）が担当してきます。練習走行とは、全く別の車になってました。
非常にフィーリングも良く、2戦続けてポールポジションを獲得することが出来ました。
チームの合わせ込みに鳥肌が立つ程、素晴らしい読みでした。また新スペックのタイヤも
決勝には自信があるので、決勝自信を持って挑みたいと思います。





Planex CARS.
Planex COMM.
神奈川スバル株式会社
eau
gol.
BBS
まえだ眼科 eye
amino VITAL アミノバイタル
FRANCK MULLER GENEVE
air-J
Meister
Djac Racing Factory
SPK
Arai HELMET
Hidecks WWW.HIDECKS.COM
RA SURTEES
999.9

＜決勝 / 3位＞

スタートは、自分が担当します。今回初めての450キロのレースということもあり、
どのような戦略で来るのか読めない所も多くありました。無交換作戦を実施するチームも
あると思いますが、まずは自分達のベストなレース展開、スタートから逃げてピットでの
ロスは、コース上で取り返す。なので先行逃げ切り、第2スティントも自分が担当して、
マージンを作っていきたい考えでした。ただスタート直後にGTRに抜かれてしまい、
自分達の得意な戦略に持ち込みたかったのに、大きなミスをしてしまいます。
ただGTRの速さが素晴らしく、付いて行くこともできず、徐々に離されていきます。
トップ4台のペースは速く、5番手以降を離していきます。





タイヤの落ちも少なく、38周まで引っぱりピットイン。ドライバーは変わらずいきます。
ピットから出るとポジションは実質4位。ただ路面温度が下がったことで、自分のペースが
上がり、トップのGTRに追いついていきますが、58周目のホームストレート場で、
大きなクラッシュがあり、赤旗が提示されレースはここで実質終了となりました。
本当に大きなクラッシュでした。ドライバーの無事がアナウンスで流れた時に、グランド
スタンドから多くの拍手が聞こえ、とても感動しました。何よりドライバーさんが本当に
無事でよかったと思える事故でした。結果レースは終了となり、3位でレースを終えました。
決勝での速さを維持出来るようになってきたので、次戦の鈴鹿は非常に楽しみです。
次戦優勝の報告が出来るように頑張りますので、引続きご声援よろしくお願いします。



